

会 議 概 要

会議の名称	令和7年度第2回学校給食センター運営委員会議
開催日時	令和8年2月13日(金) 13時30分 開会 14時00分 閉会
開催場所	湧別町文化センターさざ波 中会議室
出席者名	上松委員長、尾形副委員長、若松委員、川上委員、 花木委員、古川委員、牧村委員 7名 教委～阿部教育長、根子所長、酒井栄養教諭
欠席者名	早川委員、水谷委員 2名
傍聴人の数	なし
会議の内容	1. 開 会 2. 教育長挨拶 3. 報告・協議事項 (1) 令和8年度給食費について (2) 令和8年度学校給食について (3) 栄養バランスについて (4) 残食調査について (5) その他 4. 閉 会
会議資料	令和7年度第2回湧別町学校給食センター運営委員会議案
会議録	■ 有 (<input type="checkbox"/> 全文筆記 ■ 要点筆記) <input type="checkbox"/> 無
備考	

てん末書

1 日 時

令和 8年 2月13日（金） 午後1時30分～午後2時00分

2 会 場

文化センターさざ波 中会議室

3 会議及び用務

令和7年度第2回湧別町学校給食センター運営委員会

4 出 席 者

委員7名（欠席2名）別紙のとおり

教育長、根子所長、酒井栄養教諭

5 結 果 要 旨

教育長あいさつ

4月から3校3園体制となった。安全で安心なおいしい給食の提供に努めたい。国政で給食費の抜本的な負担軽減が小学校段階で行われるのに合わせて、本町として後期生徒も合わせて令和8年4月から無償化とするよう取り進めている。地産地消についても引き続き取り組んでいきたい。

報告・協議事項

1 令和8年度給食費について

前期後期を通じて給食費を無償化し子育て世帯の経済的負担を軽減することについて了承を得た。

精米価格の上昇など食品価格の上昇が続いていることを報告した。

2 令和7年度学校給食について

- ① 主食について議案のとおり説明した。（月・水・金曜日が米飯、火曜日が麺類、木曜日がパン食。）
- ② 牛乳については、北海道が実施する一括入札により購入。
- ③ 副食については、町内業者による2か月ごとの見積もり合わせにより、単価を決定し購入する。地元産、道内産、国内産を優先して使用する。
- ④ 食材の寄贈について、(株)寺本商店様から冷凍ホタテ貝柱を350kg、上湧別玉ねぎ振興会様からたまねぎ1,000kgの寄贈があったことを報告した。
- ⑤ リクエスト給食については、今年度と同様に各学校の9年生（芭露学園は

7～9年生)を対象に実施し、差額料金についても無償化に含めることで了承を得た。

3 栄養バランスについて

議案のとおり、栄養摂取量・PFCグラフにより説明した。

4 残食調査について

議案により説明

5 その他

① 施設設備、備品、調理器具、食器等の更新状況について

令和7年度は、床の改修工事実施の報告。

令和8年度は、冷却塔の改修をする旨説明した。

② 食育に関すること

議案のとおり、令和7年度の実績等を報告した。

○質問・意見等

・冷却塔の工事が学校の長期休業中にすると、こども園等の給食が止まって、代替食の提供となる予定か。

→入札後工期が決まった後でお示ししたい。

※会議終了後、見積業者に確認したところ、冷房期間終了後(10月以降)に工事を行えば給食調理の支障なく工事可能と回答あり。

・教育長より運営委員会に合わせて給食試食会の計画を提案し、特に異論はなし。

・当日試食を行なった委員からは、久しぶりに試食を行ない、変化した部分も実感できたと感想が述べられた。

令和7年度

第2回湧別町学校給食センター運営委員会議案

日時 令和8年2月13日（金）午後1時30分
場所 湧別町文化センターさざ波 中会議室

湧別町教育委員会
教育総務課 学校給食センター

第2回湧別町学校給食センター運営委員会日程

1 開 会

2 教育長挨拶

3 報告・協議事項

1. 令和8年度給食費について（案）
2. 令和8年度学校給食について（案）
3. 栄養バランスについて
4. 残食調査について
5. その他

4 閉 会

1. 令和8年度給食費について（案）

国が全国の公立小学校（義務教育学校前期課程）段階での学校給食費の抜本的な負担軽減（いわゆる給食費無償化）を実施する方向が示されました。これに合わせて本町の義務教育学校後期課程（中学校）を含めた給食費を無償化し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

一方で食料品価格については値上がりが続いており、特に精米価格については、73%程度の上昇が見込まれておりますので、前期課程分の賄材料費だけでも道（国）からの交付金では不足することとなり、不足分は後期課程分を含めて町で負担いたします。

年 度		前期課程	後期課程
8	単価	0円	0円
	月額	0円	0円
7	単価	247円	285円
	月額	4,500円	5,000円
	管内平均	251円	306円

<参考：教職員給食負担額>

年 度		前期教職員	後期教職員	保育士
8	単価	347円	398円	219円
	月額	6,400円	7,300円	
7	単価	317円	363円	200円
	月額	5,900円	6,700円	

2. 令和8年度学校給食について（案）

～献立の作成・食品の選定・食品の衛生管理～

① 主食について

1週間(月～金)の内、米飯3日・麺類1日・パン1日といたします。

(ア) 米飯（月・水・金曜日）

北海道学校給食会から道産米を年間契約で購入し、給食センターで炊飯し提供します。

主に白飯を提供しますが、献立内容の充実をはかるため、水曜日はどんぶり物やカレーライスを提供します。

(イ) 麺類（火曜日）

主にラーメン・うどんを提供します。このほか月に1回程度、スパゲティ、焼きそばなどを提供する予定です。

(ウ) パン（木曜日）

北海道学校給食会から道産小麦粉を年間契約で購入し、遠軽町の「ハトヤパン」において製造したものを購入しています。コッペパンを中心に提供しますが、児童生徒の嗜好を加味した菓子パンや、食べ方を工夫できる背割りパン等も提供する予定です。

② 牛乳について

牛乳については、北海道農政部における一括入札により例年よつ葉乳業より四角紙容器（容量200cc・乳脂肪分3.7%以上・成分無調整）の牛乳を使用します。

③ 副食について

副食用食材は、町内業者による2ヵ月毎の見積もり合わせを実施し、単価契約で購入します。産地については、地元産・道内産または国内産を優先して使用するため、発注時に産地について把握し、納品時に記録するよう努めます。また、製造業者に対しては定期的に保健所の衛生監視結果の提出を求めするなど、適正な食品納入業者を選定するよう努めます。

④ 令和7年度食材の寄贈について

栲寺本商店 様	冷凍ホタテ貝柱	350kg
上湧別玉ねぎ振興会 様	玉ねぎ	1,000kg

⑤ リクエスト給食について

令和7年度より学校数の減により、各学校の9年生（芭露学園は7～9年生）を対象に年1回ずつ（計3回）リクエスト給食方式で実施します。

5. その他

① 施設設備、備品、調理器具、食器等の更新状況について

令和7年度においては、調理場等の床の改修工事等を行いました。

令和8年度においては、調理場の空調機器（冷却塔）の改修工事を予定しております。

② 食育に関すること

令和7年度の栄養教諭による食の指導や学校訪問、給食センターの見学対応について、次のとおり実施しました。

令和7年度 栄養教諭による食の指導および学校訪問等実績					
日時	学校名	学年	時間・内容		備考
6月11日	芭露学園	6年	2校時(約10分)	Zoomにて国語「学校には、どんな人がどんな思いで関わっているか考えてインタビューをしてみよう」	
7月11日	上湧別学園	後期	1～3校時	給食センターで ゆうべつ学(3名)	
7月18日	ゆうべつ学園	後期	1～3校時	給食センターで ゆうべつ学(2名)	
9月4日	ゆうべつ学園	1年	4校時+給食	たのしく きゅうしょく	
9月4日	ゆうべつ学園	2年	5校時	すききらいせずに たべよう	
9月24日	ゆうべつ学園	4年	4校時+給食	バランスよく食べよう	
9月29日	芭露学園	後期	リクエスト給食		
10月20日	上湧別学園	9年	リクエスト給食		
11月17日	ゆうべつ学園	3年	4校時+給食	好ききらいなく食べよう	
11月20日	ゆうべつ学園	5年	4校時+給食	食べ物の栄養素と働きを知ろう	
12月5日	上湧別学園	後期	1～3校時	給食センターで ゆうべつ学(5名)	
12月11日	ゆうべつ学園	6年	4校時+給食	こんだての工夫～バランスのよいこんだてを考えよう	
12月17日	ゆうべつ学園	8年	4校時+給食	生活習慣病とその予防	
給食センター見学対応					
日時	学校名	学年	内容		
5月9日	芭露学園	1・2年	給食センター見学		30分